

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年8月22日（17:15～19:15）
1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	小田垣 栄、須磨和博、中島千寿、北山美保子、松岡万美子、衣川まゆみ、石倉道枝、石田紀美子、古川康子

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2	5	2		

前回の改善計画	・世間話や地区の話題を取り入れて、不安感を和らげるよう関わる。
前回の改善計画に対する取組み結果	・不安を和らげるように支援できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	3	6			
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	3	6			
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	3	5		1	
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	3	6			

できている点	・新規の方も安心して利用していただけるよう、全職員で気配りしている。 ・フェイスシート、ラインワークスで情報共有できている。 ・朝礼で情報を共有し、対応を守っている。 ・初回デイ利用時に写真を入れて、家人に様子を報告している。 ・積極的に声掛けをおこなっている。
--------	---

できていない点	・家人と会う機会がない。
---------	--------------

次回までの具体的な改善計画	・職員全員が利用者に関わりができるよう情報を共有する。
---------------	-----------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年8月22日（17:15～19:15）
2.「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	小田垣 栄、須磨和博、中島千寿、北山美保子、松岡万美子、衣川まゆみ、石倉道枝、石田紀美子、古川康子

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？		5	4		

前回の改善計画	・サービス計画書に目を通し、利用者やご家族の思いを理解し共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・サービス計画書に目を通すことができていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？		2	7		
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？		4	5		
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？		4	5		
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？		6	2	1	

できている点	・朝礼・職員会議で情報を共有し、できることを検討している。 ・利用者の意向を尊重した関わりを心掛けている。
--------	--

できていない点	・サービス計画書に目を通せていない。機会がない。 ・本人のしたいこと・目標が見つからず、目標が立てられない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	・サービス計画書に目を通すことを意識する。
---------------	-----------------------

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年8月22日（17:15～19:15）
3. 日常生活の支援	メンバー	小田垣 栄、須磨和博、中島千寿、北山美保子、松岡万美子、衣川まゆみ、石倉道枝、石田紀美子、古川康子

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	3	5	1		

前回の改善計画	・ 日常の関わりの中で体調面や心理面の変化に気づけるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ 利用者の変化を見落とさないよう気を付けていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？		1	5	3	
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	4	4	1		
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？		5	3	1	
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	1	8			
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	1	8			

できている点	・ 利用者の小さな変化にも目を向けることが出来ている。 ・ 利用者の体調変化、生活変化には注意・共有を心掛けている。 ・ 会話の中で地域や昔の話に広がるよう心掛けている。
--------	---

できていない点	・ ミーティングでの提案にはいたっていない。 ・ みんなで情報を共有するという意識が弱い時がある。 ・ 生活歴は十分把握できていない。 ・ 生活歴に気づくことがあっても、記録がなく、共有まではできていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	・ 情報を共有するという意識を各自でもっと持つようにする。
---------------	-------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年8月22日（17:15～19:15）
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	小田垣 栄、須磨和博、中島千寿、北山美保子、松岡万美子、衣川まゆみ、石倉道枝、石田紀美子、古川康子

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1	4	4		

前回の改善計画	・ 日常会話の中で、生活スタイルや地域との関わりを把握するように努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ その人の生活スタイルなどの情報を得るように努力できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？		4	4	1	
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？		4	4	1	
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	1		6	2	
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？		2	4	3	

できている点	・ 日常会話の中で、利用者を知らうと努めている。 ・ 利用者との会話や家人からの情報を大切にしている。 ・ 在宅生活が続くように支援している。 ・ 利用者の地域との関係を尊重したサービス提供を心掛けている。 ・ 送迎時に家人と会話ができる時に、情報収集するようにしている。
--------	--

できていない点	・ 生活歴に気づくことがあっても、記録がなく、共有まではできていない。 ・ 民生委員や地域資源までは把握できていない。 ・ 地域や民生委員と関わる機会がない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	・ 地域の情報を収集、共有する。
---------------	------------------

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年8月22日（17:15～19:15）
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	小田垣 栄、須磨和博、中島千寿、北山美保子、松岡万美子、衣川まゆみ、石倉道枝、石田紀美子、古川康子

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？		4	4	1	

前回の改善計画	・外部にひばりのできるサービスを知ってもらうよう努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ひばり通信を発行した。 ・民生委員の見学等受け入れた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？		3	4	2	
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	4	3	1	1	
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	3	5	1		
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	3	6			

できている点	・利用者に合わせて通い・訪問・泊りが提供できている。 ・業務日報に目を通し、利用者の状態の変化に気づくようにしている。
--------	--

できていない点	・地域の資源は使えていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	・ケアマネジャーとの連携を密にする。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年8月22日（17:15～19:15）
6. 連携・協働	メンバー	小田垣 栄、須磨和博、中島千寿、北山美保子、松岡万美子、衣川まゆみ、石倉道枝、石田紀美子、古川康子

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1	2	6		

前回の改善計画	・地域交流を意識した施設運営をする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・外部からの訪問や連絡に丁寧に対応した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	4	3	1	
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	1	3	4	
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	3	3	2	
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		4	4	1	

できている点	・地域の方との関わりを大切に出来ている。 ・ボランティアと交流がある。 ・地域にひばりを知ってもらえるよう心掛けている。 ・クリーン作戦に参加した。 ・隣接のこども園と交流がある。
--------	--

できていない点	・コロナの感染状況もあり、地域の子供たちとの触れ合いはできていない。 ・直接会議に参加する機会はない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	・喫茶外出を継続して、各自治協議会との交流のきっかけにする。
---------------	--------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年8月22日（17:15～19:15）

7. 運営

メンバー 小田垣 栄、須磨和博、中島千寿、北山美保子、松岡万美子、衣川まゆみ、石倉道枝、石田紀美子、古川康子

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1	3	2	3	
前回の改善計画						
・外出など地域の特性を生かしたレクリエーションを提供する。						
前回の改善計画に対する取組み結果						
・外出企画を実施できた。						

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？		2	4	3	
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	2	2	3	
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	3	3	2	
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？		4	2	3	

できている点	
・外出など実施できた。 ・苦情など課題を職員会議で検討できている。 ・運営推進会議を施設内で開催できた。	

できていない点	
・提案が出来ていない。 ・地域交流ができていない。 ・運営推進会議議事録を共有できていない。	

次回までの具体的な改善計画	
・運営推進会議での意見を地域の声としてしっかり共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年8月22日（17:15～19:15）
8. 質を向上するための取組み	メンバー	小田垣 栄、須磨和博、中島千寿、北山美保子、松岡万美子、衣川まゆみ、石倉道枝、石田紀美子、古川康子

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1	6	2		

前回の改善計画	・現場の課題に即した職場内研修を実施していく。 ・動画研修を取り入れ、介護職員としての技術や姿勢を習得する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・職場会議の中で介護方法や病気の理解など、共有した。 ・介護職員としてスキルの向上を意識して業務に取り組んでいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	2	6			
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	4	1	2	
③	地域連絡会に参加していますか			2	7	
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	3	2	2	

できている点	・研修への参加はできた。 ・職員会議で事故対策を検討している。 ・リスクマネジメント研修を実施した。
--------	--

できていない点	・スキルアップの研修はできていない。 ・職場外での研修の機会はない。 ・地域連絡会参加実績なし。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	・事故やヒヤリハットに対し原因究明をしっかりと、事故再発を防ぐ。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年8月22日（17:15～19:15）

9. 人権・プライバシー

メンバー 小田垣 栄、須磨和博、中島千寿、北山美保子、松岡万美子、衣川まゆみ、石田紀美子、石倉道枝、古川康子

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	5	4			

前回の改善計画	・利用者に尊敬の念を持って関わる。 ・個人情報を意識して、会話や行動をする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・尊敬の念を持って、利用者に関わるよう心掛けている。 ・個人情報も意識しながら、業務できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	6	3			
②	虐待は行われていない	6	3			
③	プライバシーが守られている	5	4			
④	必要な方に成年後見制度を活用している			3	6	
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3	4	2		

できている点	・虐待・拘束は一切していない。 ・利用者に気持ちよく過ごしてもらうよう心掛けている。 ・利用者名のある印刷物は、適切に管理・廃棄している。
--------	---

できていない点	・成年後見人制度をあまり理解できていない。 ・排泄介助・入浴介助時の戸締り等徹底したい。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	・成年後見人制度を理解する。
---------------	--

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	5		1
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	4		2
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	4		2
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	5		1

【上記 4 つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画に対して意見】

- ・ 実際見ていないので、事業所側の説明を信じるしかない。

【今回の 9 つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

【改善計画】

- ・ 目標を掲示して、常に意識する。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		2
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	4		2
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	6		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	6		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	5		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・異臭はないが、芳香剤の匂いがあっても良い。

【前回の改善計画】

- ・季節感のある施設運営を心掛ける。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・老人会は畑作業等に協力できる。

【今回の改善計画】

- ・開設15年分の整理整頓の実施。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		3
1	職員はあいさつできていますか？	6		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	3		3
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	2		4
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	4		2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

- ・地域と施設お互いの行事の情報を共有する。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・自治協議会の喫茶店に出向く取り組みの継続から交流が広がると良い。
- ・ひばりの行事に招待することも検討して。

【改善計画】

- ・自治協議会の喫茶外出を定期的に行く。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		1
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	3	2	1
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	2	1	4
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	4	1	1
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？		1	5

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・地域の心配な人の話は個人情報から話しづらい。

【前回の改善計画】

- ・ひばり通信の発行を継続し、利用者と地域との橋渡しになる。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・いこいの家に参加しては。

【改善計画】

- ・外に出る行事、企画を実施する。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4	1	1
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	5		1
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	1	3	2
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	3	1	2
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	4		2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

- ・運営推進会議の中で地域的话题を共有する。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・実際の運営に役立つ会議にしてほしい。

【改善計画】

- ・地域の情報を聞き取る。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		2
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	3	1	2
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	2	3	1
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？		5	1
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	4	1	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

- ・地域と施設お互いの行事の情報を共有する。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・非常時に助け合えるよう、普段からの地域交流が大切。

【改善計画】

- ・災害時のシミュレーションを行う。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 朝来市社会福祉協議会	代表者	伊藤 宣廣	法人・ 事業所 の特徴	法人の理念：だれもが安心して暮らせるまちづくり					
事業所名	小規模多機能施設ひばり	管理者	須磨 和博		自然あふれる与布土地域。近くには与布土温泉と隣には照福こども園があり園児の元気な声と走り回る姿が見れる。とても恵まれた環境で季節を感じながらゆったりと過ごすことが出来る。					

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1 人	人	4 人	人	1 人	人	人	1 人	人	7 人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	各自が日常業務の中で意識して全員で取り組む。	それぞれの立場で意識して行動した。	実際見ていないので、事業所側の説明を信じるしかない。	目標を掲示して、常に意識する。
B. 事業所のしつらえ・環境	季節感のある施設運営を心掛ける。	利用者と畑の手入れに取り組んだ。外の空気を吸う機会作りを意識した。	異臭はないが、芳香剤の匂いがあったても良い。	開設 1 5 年分の整理整頓の実施。
C. 事業所と地域のかかわり	地域と施設お互いの行事の情報を共有する。	自治協議会の喫茶店に出向く取り組みを始めた。	自治協議会の喫茶店に出向く取り組みの継続から交流が広がると良い。ひばりの行事に招待することも検討して。	自治協議会の喫茶外出を定期的に行く。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	ひばり通信の発行を継続し、利用者と地域との橋渡しになる。	地域の知りたい情報を意識してひばり通信を作成、配布した。	いこいの家に参加しては。地域の心配な人の話は個人情報から話しづらい。	外に出る行事、企画を実施する。
E. 運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議の中で地域の問題を共有する。	話題を共有する機会は少なかった。	実際の運営に役立つ会議にしてほしい。	地域の情報を聞き取る。
F. 事業所の防災・災害対策	地域と施設お互いの行事の情報を共有する。	与布土自治協議会、照福こども園に避難できるよう調整した。	非常時に助け合えるよう、普段からの地域交流が大切。	災害時のシミュレーションを行う。

